

平成 26 年度 KCOG 冬季 理事会・運営委員会 議事録

日時：平成 27 年 1 月 31 日（土）11:00-12:00

場所：ヒルトンプラザウエスト・オフィスタワー8 階会議室（大阪市北区梅田 2-2-2）

出席者（敬称略）：

【理事会（定数 6）】伊藤公彦、山本 傑の 2 名と、委任状 3 通（中出雅治、平林正孝、井谷嘉男）

【運営委員会（定数 17）】伊藤公彦、古川直人、田畑 務、平島泰之、荒川敦史、山本 傑、福井基成の 7 名と、委任状 5 通（鏑本浩志、井谷嘉男、中出雅治、平林正孝、横井 崇）

【理事会】

理事会独自で討議する特段の議題はないため、運営委員会で総合的に討議を行うこととした。

【運営委員会】

1. 会計報告

サイエンススタッフ清塚紀子氏より、資料に基づき現時点での収支状況の中間報告がなされた。平成 26 年度の企業寄付金収入が諸般の事情により伸び悩んでいる。最終決算はかなり厳しいものとなる見込みで、次年度予算は、それに基づき立てる予定である。KCOG の現状の活動を維持するには、年間 400~500 万円の企業寄付金収入が必要とのことであった。

2. 会員・施設状況

清塚紀子氏より、現在把握している会員情報、施設情報、会費徴収状況が説明された。

3. 呼吸器・婦人科グループの活動状況について

各グループ代表より、平成 26 年の活動状況と平成 27 年の活動計画の報告がなされた。

4. 各種役員、委員会メンバーについて

運営委員の寺井義人氏を解任し、新たに奈須家栄氏を加えることが承認された。

5. ホームページについて

KCOG のホームページは、原因不明の外部からの大量のアクセスが昨年があり、セキュリティ上の問題から、その後は一般にほとんど公開しておらず、現在ほぼ休眠状態に陥っている。それでも、委託契約中の(有)エース情報システムにはホームページ管理料として年間 30 万円を支払っている現状である。これまで、呼吸器グループは Web 上で登録やデータ収集を行う Phase II 試験で、(有)エース情報システムが作成したソフトの使用継続を希望していたが、現在利用している試験はなく、今後もその使用頻度は少ないとのことにて、(有)エース情報システムとの委託契約を維持する必要性はないと判断した。現在の委託契約が本年 3 月末で失効するため、その後の更新は行わないこと、契約終了時に(有)エース情報システムが保有している KCOG に関するデータは、電子ファイル化して譲渡してもらうことを申し入れることとした。今後は、より安価で利便性の高いホームページを作成し管理していくこととした。

6. 賛助会員（企業、団体、個人）からの寄付について

厳しい現状であるが、今後も広く寄付金を募っていくこととなった。

7. 財政安定化のために

収入確保のために、今後はさらに公的研究費の積極的取得、個人・団体・一般企業への寄付依頼、会費徴収の徹底、広報活動を行っていくこととなった。

支出削減のために、共催セミナーを積極的に行っていくこと、KCOG の総会・分科会に企業の会議室を可能な範囲で借用すること、現行のホームページ管理委託会社の変更が決定された。

8. COI 管理・委員会の必要性について

新年度より新たに COI 管理委員会を設置することが決定され、委員長に平島泰之が選出された。委員会メンバーは委員長に一任された。

9. 監査の必要性について

新年度より新たに監査委員会を設置することが決定され、委員長に田畑 務が選出された。委員会メンバーは委員長に一任された。

10. 平成 27 年度海外派遣事業について

平成 27 年度の海外派遣は、KCOG の研究に関する発表は認めるが、知見を広めるための海外派遣は財政の健全化の見通しが立つまで休止することとなった。

11. 平成 27 年度夏季総会日程について

平成 25 年度夏季総会は、7 月 4 日（土）に O-DEC（オーデック）（大阪府中央区博労町 3-5-1 エプソン大阪ビル 17 階）の会議室で行われる予定とした。

12. その他

・田畑 務氏より、「第 12 回婦人科がん会議」の当番世話人を自身が務め、三重県伊勢志摩で開催するに当たり、KCOG よりの寄付金依頼があり、準備金として 100 万円を寄付することが了承された。尚、会議終了後に剰余金が発生した場合は返金をお願いすることとした。

・KCOG の研究発表の基本スタイル（下記）を、会員に再度周知させることが決定された。

「KCOG の研究発表の基本スタイル」

1. 試験・研究発案者（＝主任研究者）が、初回の論文の 1st. author になる。
2. 2nd. author 以降は、最も症例登録数の多かった施設から順に、試験に直接関わった者を指名してもらい共著者とする。共著者は、投稿前に内容を確認する。
3. 学会発表は、最も症例登録数の多かった施設から順にその機会を与える。
4. 論文のタイトルは、KCOG study とわかるようにする（どうしても無理な場合は、本文中に記載する）。
5. すべては、試験・研究発案者（＝主任研究者）と協力施設との協議の上で決定する。

平成 27 年 2 月 12 日
議事録作成者 伊藤公彦

(2015年4月1日より)

【KCOG 各種役員】(NPO 法人として)

<NPO 理事> : 6名

伊藤公彦(G) (代表)、中出雅治(T)、平林正孝(T)、井谷嘉男(G)、山本 傑(T)、古川直人(G)

<NPO 監事> : 2名

清塚康彦(P)、中谷光一(T)

<NPO 正会員> : 17名

伊藤公彦(G)、古川直人(G)、井谷嘉男(G)、田畑 務(G)、平嶋泰之(G)、鏝本浩志(G)、荒川敦志(G)、澤田守男(G)、清塚康彦(P)、山本 傑(T)、横井 崇(T)、中出雅治(T)、平林正孝(T)、福田康二(T)、福井基成(T)、三尾直士(T)、中谷光一(T)

<分科会代表>

(呼吸器) 山本 傑、(婦人科) 古川直人

【KCOG 各種委員】(実質運営に関して)

<運営委員> : 19名

伊藤公彦(G)、古川直人(G)、井谷嘉男(G)、田畑 務(G)、平嶋泰之(G)、荒川敦志(G)、澤田守男(G)、鏝本浩志(G)、奈須家栄(G)、武隈宗孝(G)、清塚康彦(P)、山本 傑(T)、横井 崇(T)、中出雅治(T)、平林正孝(T)、福田康二(T)、福井基成 (T)、三尾直士(T)、中谷光一(T)

<プロトコール審査委員> : 9名

山本 傑(T) (委員長)、井谷嘉男(G)、平嶋泰之(G)、伊藤公彦(G)、古川直人(G)、平林正孝(T)、福井基成(T)、三尾直士(T)、横井 崇(T)

<倫理委員> : 4名

石垣 孝(R) (委員長)、渡辺裕介(T)、西村裕美子(Ns)、鏝本浩志(G)

<安全性委員> : 4名

清塚康彦(P) (委員長)、田畑 務(G)、中谷光一(T)、福田康二(T)

<監査委員>

田畑 務(G) (委員長)

<利益相反管理委員>

平嶋泰之(G) (委員長)

<統計センター>

宮木康成

※ G : 婦人科グループ、T : 呼吸器グループ、P : 病理科、R : 放射線科